

はっぴー 弘済会

第21号

公益財団法人
日本教育公務員弘済会石川支部
〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号
むさしビル 6F
ホームページ
<http://www.ishikyoko.jp/>



“三方よし”の精神で70周年を迎えるました

株式会社 マーケティングディレクター 後藤良一

日頃より弊社、学校担当LCが大変お世話になり誠に有難うございます。

さて、おはなしがかわりますが、300年の歴史がある加賀百万石の近江町市場。ご存じのとおり近江といいますと現在の滋賀県ですが、近江町市場をひらいた方が近江の國の方だという説があるそうです。

近江の国から「近江商人」を連想されると思いますが、有名なことばに「三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)」があります。現在の滋賀県民の皆さんにも受け継がれている精神のようです。

「学校・教職員の皆様」、「日本教育公務員弘済会石川支部様(以下日教弘石川支部様)」、「弊社(学校担当LC)」の関係も「三方よし」の関係が大切だと考えております。

弊社は60年以上(日本教育公務員弘済会様とは今年度提携70周年になります)にわたって共済事業(提携保険事業)の窓口として日教弘石川支部様と連携させていただいて

おります。共済事業のみならず「最終受益者は子どもたち」の理念のもと教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)、福祉事業のご案内等につきましても日教弘石川支部様と連携致しておりますので、事業内容やセミナー等につきましても弊社学校担当LCになんなりとお声かけください。

また、弊社学校担当LCは教弘保険のご案内のみならず社会保障、金融、税務の知識も備えておりますのでお気軽にお声かけください。

今年度より公的年金の制度が改正されており、年金定期便のフォームも併せて改訂されています。

ご退職間近の先生方に公的年金以外の社会保障制度も含めて今後の安心のためにご確認頂くのも宜しいかと思います。

弊社学校担当LCが確認のお手伝いを致しますのでなんなりとお声かけください。

給付奨学金(第2次)募集について

高校生対象の給付奨学金(第2次)募集を行います。

高等学校と特別支援学校へ募集要項・申請書等を11月下旬に送付しました。募集要項の要件をご覧いただき、申請してください。HPへはアップしませんので、質問等がございましたら日教弘石川支部まで連絡下さい。提出締切は2023年1月20日必着(厳守)となっております。

募 集 !
投稿を募集します

速報! テント助成校が決まりました

学校教育活動助成(テント)の募集に対して44校の学校から申請がありました。11月28日に選考委員会を開き10校の学校へ助成する運びになりました。残念ながら選考に漏れた学校には大変申し訳なく思います。

2年間実施してきた「テント助成」へは沢山の学校から申請がありました。その必要性を強く感じましたので、2023年度当初の学校教育活動(テント)募集を予定しております。5月下旬の運動会等にご使用いただけるように、応募期間は4月中を考えています。

2023年度事業案内(4月上旬配布)や4月1日付けのホームページをご覧ください。あらためて各学校へのご案内はいたしません。

「はっぴー弘済会」に載せたい記事や写真を皆様から募集します。

はっぴー弘済会No.19から、日教弘石川支部の堀専任幹事が「ほのつ・ぶ・や・き」と題して、事務所近隣の食堂案内のコラムを載せてています。また、提携生命保険会社からの有益な情報提供もお願いしております。「はっぴー弘済会」を有益な情報提供の場となるようにしようと思っています。

つきましては、学校関係者や教職員の皆様方からの有益な投稿をお待ちいたします。当方から、原稿をお願いすることもあると思いますので、お引き受けくださいますよう、よろしくお願ひします。





の“つ・ぶ・や・き”

～南町の裏通りから～

Vol.3

皆さん、こんにちは。日教弘石川支部専任幹事の④です。今回のぼっちめしは…衝撃の「生カツ丼」と数量限定「ハンバーグ定食」！西町藪ノ内通、近江町市場近く、市場人ご用達、早朝6時開店の老舗食堂「竹乃家(支店)」さんから。お昼時は南町サラリーマンで毎日行列。日曜祝日定休で、界隈の「働くみんな」のオアシス。玄関前立て看板の豊富なメニューはどれも食欲をそそられます。数ある人気メニューの中から、今回は2つ紹介。

まずは、その名も「生カツ丼」。「カツ丼」で「生」って？ネーミングのインパクト大。ソースを纏った肉厚カツ、ドーン！中央に生卵、オーン！(つまり卵でとじてないカツドーン)さらに、ごはんそのものにも独特の甘たれが(丼の底にたまっているので混ぜ混ぜ必須)！そう、ダブルソース仕立てでうまいっ！うまいっ(煉獄さん風に)！TKGにソースカツがトッピングウ～(古っ)、とも言えるかも。創業以来の歴史あるメニューとのこと。おススメ！

④には、なにかにつけ、「やられてしまう」コトバがあります。それは…「げ・ん・て・い」。「期間限定」「地域限定」「会員限定」…この魔法のコトバがついていると、「すぐ買わないと(なくなっちゃう)！」「ここで食べないと(次はいつになるかわからない)！」「入会しないと(損しちゃう)！」的なキモチになりません？？「～なくなり次第終了」も、刺激的！この「ハンバーグ定食」のメニューにもこのマジックワードが！「数量限定!!お早めに!!」バーグ・フリークのみなさ～ん!! Why don't you try this NOW?

このお店、接客もお・み・ご・と。「生カツ丼」初心者の④にも、おいしい食べ方、優しいご指南いただきました。心にも「おいしさ」が響く老舗食堂。三田村前参事も強くご推奨デス。



さて、今回紹介する支部事業は…「(公財)日教弘奨学事業・石川支部給付奨学金」事業。県内の高等学校・高等専門学校・特別支援学校高等部に在籍し、家庭の事情等で学資支弁困難と認められる生徒に対し、1人10万円を給付する事業。今回の選考委員会で、県下全域の学校から、42名の生徒が選ばれ、9月中に各自から指定のあった口座への振り込みを完了しました。

今すぐ必要な、校外模試受験料・参考書代、寮費補助・通学定期代補助、自身の福祉用具費補助などから、近い将来必要となる、大学をはじめとする上級学校受験料・進学費補助、資格試験受験料などに至るまで、申請書に記された使途は千差万別。どうか有効にお使いください。

当支部が望んでいること。それは、給付を受けた生徒ひとり一人が、各自の「なりたい自分」を追い続けてほしい !! この一点です。各自を取り巻く経済環境は相当に厳しいものであること、所得・課税証明書のみならず、各自の申請書および学長を通じたホーム担任等からの推薦書から十二分に伝わってきました。家計を助けながら、様々なハンディキャップを乗り越えようとしている奨学生の皆さんのお夢がかなうことを心より期待しています。医師・看護師・理学療法士・行政書士・保育士・小中高の教員・客室乗務員・ファイナンシャルプランナー・プログラマー・CGクリエイター・アーリスト・IT企業・食品会社・製造業といった職種・就職先で「なりたい自分」が定まっている生徒もいれば、法学・宇宙物理学・国際経済学・語学・工学・美術系といった学びたい学問・学部で「なりたい自分」を追いかけようとしている生徒もいることがよくわかりました。彼らの所属校の先生方、奨学生の皆さんのバックアップ、引き続き、頑張ってください！日教弘石川支部は皆さんの日常の教育実践を応援しています !!

今後ともよろしくお願ひいたします。ではでは。今回は、この辺で。CU ASAP !

P.S.先日、当支部主催の「退職者セミナー」奥能登会場に出向き、参加者の皆さんにご挨拶申し上げ、共に、「退職後のお金の回し方(?)」について、お勉強してきました。ジブラルタ生命金沢支社の後藤マーケティング・ディレクターの丁寧な説明に、うなずきっぱなしの90分でした。「退職直前の者だけではなく、もっと若い連中も耳を傾けるべき内容では？」との感想を持ったのは、④だけではなかったのではないでしょうか？「お金の働き方」に関する知識を、現場の教員はもっともっと持つべきだと思った次第です。人生100年時代が、もう、すぐ、そこまで、きているのだから。退職後、つまり、給与収入が途絶えた後がおそらく長いのだから。